

トルコ

主要データ

国名〔英名〕	トルコ共和国〔Republic of Turkey〕
面積(km ²)	783,562
海岸線延長(km)	7,200
人口(百万人)	81.3
人口密度(人/km ²)	103.7
GDP(bUS\$)	851.50
一人当り GDP(US\$)	10,479.05
主要鉱産物：鉱石	銅、鉛、亜鉛、クロム、マンガン、ニッケル、アンチモン、銀
主要鉱産物：地金	銅、亜鉛
鉱業管轄官庁	エネルギー・天然資源省(Ministry of Energy and Natural Resources) ・鉱物研究・探査総局(General Directorate of Mineral Research and Exploration, MTA) ・鉱業総局(General Directorate of Mining and Petroleum Affairs, MAPEG)
鉱業関連政府機関	Rare Earth Elements Research Institute (NATEN) (2018年7月設立) National Mineral Resource and Reserve Reporting Committee (UMREK) (2017年設立) Geoscience Data and Core Information Bank of Turkey (TUVEK) (2018年設立)
鉱業法	鉱業法(2004年2月改正(外資導入)、2010年6月改正(環境規制との調和)、2015年2月改正(不使用鉱区の競売、従価式の新ロイヤルティ導入) 2017年9月に鉱業規則が施行。(2017年9月21日施行、法No.30187)
ロイヤルティ	金、銀、白金は4%、銅、鉛、亜鉛は2%など。
外資法	外国直接投資法(2003年6月17日施行、法No.4875)
環境規制法(環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境法(1983年施行、2006年改正、法No.2872) 環境影響評価法(2014年11月25日施行、法No.29186)
鉱業公社	非鉄金属に関する鉱業公社はない。石炭に関してはトルコ国営石炭会社(TKI)がある。
鉱業活動中の民間企業	First Quantum Minerals社(加)、Eldorado Gold社(加)他
近年の鉱業関連問題(資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	2007年以降、環境問題を訴因とする鉱山操業停止を求める訴訟が増加し、2010年、2015年に環境面やロイヤルティなどの点で鉱業法が改正された。その後、企業撤退等の動きがあったが、最近では新たに参入する企業が出始めている。
2018年以降のトピックス	2019年3月、エネルギー・天然資源省副大臣の来日の機会を捉え、JOGMECにて「トルコ鉱業投資セミナー」を開催。

1. 鉱業一般概況

鉱業関係では、2004年の鉱業法改正による外資導入等投資環境の改善により、金、ベースメタル、アンチモン、ホウ素、マンガン等多様な鉱物資源の探鉱・開発活動が行われている。中でも金の探鉱が盛んである。トルコは、世界の産業原材料の2.5%を保有しているにも関わらず、その大部分が未開発となっており、政府が2012年に発表した「新投資インセンティブ法（2832号/法令2012/3305）」では鉱物探査等への鉱業投資は優先投資と見做され、付加価値税の免除、関税の免除、法人税減税、利息補助、土地の提供といったインセンティブを提供し、外国投資の促進に注力している。トルコ共和国投資促進機関（ISPAT）によると、鉱業への外国直接投資（FDI）は2015年に149mUS\$、総生産額は24.5bUS\$となり、同国で活動する鉱業会社数は2004年に138社だったのに対し、2015年には790社へ増加し、トルコ鉱業への投資家の関心が高まっていることを表している。

しかし、2016年に政権への不満からトルコ軍の一部勢力によるクーデター未遂事件が発生するなど政情不安定が鉱業セクターにおける最大のリスクとなっており、加Fraser Instituteによる調査では、各国・州の鉱業政策を評価するPolicy Perception Index（PPI）ランキングにおいて2015年に109か国・州中45位だったのが、2016年は104か国・州中78位、2017年は91か国・州中72位とランクを著しく下げた。また、投資魅力指数（Investment Attractiveness Index）ランキングにおいても2017年は91か国・州中69位と前年63位からランクを下げ、BMI Researchも2017年から今後5年間でトルコの鉱業セクターは年に6.8%成長すると予測している反面、継続的な政治的及び社会的不安定さが鉱業セクターの脅威になっていると指摘している。

また、政府は2011年から「Vision 2023」という長期経済計画を掲げ、建国2023年までに経済規模で世界トップ10に入ることを目指すなど多岐に渡る分野で計画を進めている。政府は、天然資源の最大限の利用を促進するとし、付加価値を高めるために鉱石加工に注力していくと発表しており、鉱業部門では、鉱業輸出額を2023年までに20bUS\$にすること等が目標として掲げられている。

2018年4月、トルコは国民投票の結果、1923年の建国以来続いてきた議院内閣制から、大統領制に完全移行した。6月の大統領選挙ではErdoğan大統領が再選し、同大統領に権限が集中する大統領制となった。7月、Erdoğan大統領は新政権の閣僚人事を発表。元エネルギー・天然資源大臣で大統領の娘婿であるBerat Albayrak氏を経済担当の主要ポストである国庫・財務大臣に起用し、新たなエネルギー・天然資源大臣にはFaith Donmez氏を起用した。Donmezエネルギー・天然資源大臣は、イスタンブール天然ガス配給会社（IGDAS）、同国エネルギー規制当局EPDKで従事した経験を持ち、2015年12月にはエネルギー・天然資源省の次官を経験している。報道では、Donmezエネルギー・天然資源大臣、Albayrak国庫・財務大臣の起用は、エネルギー政策に対するErdoğan大統領の直接的な影響力を高める動きであるものの、エネルギー戦略の大きな変化はないと見られている。

2. 鉱業政策の主な動き

トルコでは、2004年に鉱業法及び付加価値税法が改正され、2005年2月に施行された。鉱業法の改正により、エネルギー・天然資源省の一部門である鉱物研究・探査総局（General Directorate of Mineral Research and Exploration, MTA）が鉱物資源の開発・推進を担い、同省の一部門である鉱業総局（General Directorate of Mining and Petroleum Affairs, MAPEG）が鉱業権の付与その他制度運用を一元的に管理することとなった。その際、鉱業権は外資であってもトルコ国内法に基づき設立されたトルコ法人であれば、国内資本の法人同様に取得可能と改正された。

付加価値税法の改正は、金・銀等の鉱業活動について、探鉱・開発・機材購入・操業・製精錬に係る付加価値税を免除するものである。いずれも鉱業活動を促進するものと評価されている。他方、2007年に森林区域内で活動を行う企業に対して、事業終了時に土地の回復措置を義務化する新法が公布されるなど環境規制は強化され、鉱山操業が停止する事態が生じるなど鉱業活動にも影響を及ぼしている。こうした中、鉱業活動の促進と森林等の環境規制との政策の整合性が問題となり、2009年1月のトルコ憲法裁判所による鉱業法の見直しを求める決定を受けて、2010年6月、トルコ政府は、環境関

世界の鉱業の趨勢 2019

係、ロイヤルティの改正などを内容とする鉱業法の改正・施行を行った。

その後 2015 年 2 月にも、鉱区の利用率向上のための不使用鉱区の競売、コモディティー価格に連動したロイヤルティ導入を柱とする改正鉱業法が施行された。

また、2017 年 9 月に鉱業規則が改正された。同規則は、国益に応じた鉱物資源の調査、操業、開発及び生産を目的として、エネルギー・天然資源省による人及び法人に対する権利付与の手続き及び原則を示している。

さらに、積極的な投資を促す観点から、2018 年には e-MINE プロジェクトを開始。ポータルサイトを活用することで、鉱業分野に関するサービスを電子的に提供。さらに MAPEG 内に「ONE-STOP OFFICE」を設置している。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向
(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2016 年 (千 t)	2017 年 (千 t)	2018 年 (千 t)	対前年増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
銅	100.0	107.2	87.1	-18.7	0.4	24
鉛	64.7	75.0	76.0	1.4	1.4	10
亜鉛	201.5	365.0	485.6	33.0	3.7	8
クロム	2,024.8	1,544.6	976.7	-36.8	3.0	5
マンガン	46.9	29.5	49.4	67.3	0.1	17
ニッケル	9.3	19.9	20.2	2.0	0.8	16
アンチモン (t)	2,000.0	2,000.0	2,000.0	0.0	1.6	7
鉄	5,421.0	5,491.0	5,777.0	5.2	0.3	19
銀	175.0	172.0	172.0	0.0	0.7	17

(出典 : World Metal Statistics Yearbook 2019)

(2) 主要金属地金生産量

僅少

(3) 主要金属地金消費量

表 3-2. 金属地金消費量

鉱種	2016 年 (千 t)	2017 年 (千 t)	2018 年 (千 t)	対前年増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
銅	464.1	445.5	451.0	1.2	1.9	8
鉛	154.5	173.6	180.2	3.8	1.5	13
亜鉛	234.3	267.5	247.6	-7.4	1.9	8
ニッケル	4.7	4.3	5.2	22.2	0.2	22

(出典 : World Metal Statistics Yearbook 2019)

(4) 主要金属輸出量

表 3-3. 精鉱・地金等輸出量 (マテリアル量)

世界の鉱業の趨勢 2019

鉱種	2015年(千t)	2016年(千t)	2017年(千t)	対前年増減比(%)	主な輸出相手国
鉄鉱石	392.9	759.3	761.1	0.2	中国、バーレーン、ルーマニア
銅					
鉱石	244.7	246.9	119.7	-51.5	ブルガリア、中国、スウェーデン
地金	3.2	2.2	8.2	279.3	イタリア、ギリシャ
亜鉛地金	2.0	0.7	1.2	66.7	イタリア、ルーマニア、レバノン

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2019, World Metal Statistics April 2019, International Trade Centre)

(5) 主要金属輸入量

表 3-4. 精鉱・地金等輸入量(マテリアル量)

鉱種	2016年(千t)	2017年(千t)	2018年(千t)	対前年増減比(%)	主な輸入相手国
鉄鉱石	10,417.7	10,931.4	10,736.2	-1.8	ブラジル、スウェーデン、ロシア
銅					
鉱石	0.0	0.1	82.8	108,805.3	チリ、ジョージア、スペイン
地金	403.3	387.7	364.2	-6.0	カザフスタン、ロシア、ブルガリア
鉛地金	96.7	116.2	123.8	6.5	ブルガリア、ロシア、カザフスタン
亜鉛地金	236.3	268.2	248.8	-7.2	カザフスタン、ロシア、ブルガリア
錫地金	2.5	3.2	3.2	2.0	インドネシア、ブラジル、中国
ニッケル地金	5.0	4.6	5.4	17.7	ロシア、日本、ノルウェー

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2019, World Metal Statistics April 2019, International Trade Centre)

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益：%)	主要鉱種	生産量(2018年)	備考
Altintepe	Bahar Madencilik Sinaya Ve Tic	銅	-	
		金(千oz)	32.0	2017年生産量
Cayeli	First Quantum Minerals Ltd.	銅(千t)	16.5	2017年生産量
		亜鉛(千t)	3.3	2017年生産量

Copler	Alacer Gold Corp. (80)、Lidya Madencilik San. ve Tic (20)	銅	-	
		金(千 oz)	171	
Giresun-Lahanos	Demir Export A. S.	銅	-	
Pinargozu	Pasinex Resources Ltd. (50)、Akmetal Madencilik Sanayi Ve T (50)	亜鉛(千 t)	45.8	
		鉛	-	
Bilfer Madencilik	Bilfer Mining Inc	クロム	150	年間生産能力
Eti Krom	Yildirim Holding A. S.	クロム	642	2017 年生産量
		フェロクロム	-	
Isparta	First European Minerals	クロム	-	
Turk Maadin Sirketi	Afarak Group Plc (98.75)、Unnamed Owner (1.25)	クロム	60	2016 年生産量
Turhal	Ozdemir Antemuan Madenleri AS	アンチモン	-	
Efencukuru	Eldorado Gold Corp.	金	95.0	
Kaymaz	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金	66.2	
		銀	46.3	
Kisladag	Eldorado Gold Corp.	金	172.0	
		銀	-	
Lapseki	Tumad Madencilik Sanayi ve	金	-	
		銀	-	
Ovacik	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金	-	
		銀	-	
Red Rabbit	Proccea Construction (50)、Ariana Resources Plc (50)	金	27.1	
		銀	-	

(出典：S&P Global Market Intelligence)

表 4-2. 製錬・精錬所一覧

製錬・精錬所名	権益所有企業 (権益：%)	主要鉱種	生産量 (2018年)	備考
Kayseri Refinery	Kayseri Maden Metal Ticaret AS	鉛	-	
		亜鉛	-	
Iskendurun Smelter	Befesa Medio Ambiente S.L. (51)、Global Atomic Corp. (49)	亜鉛	-	

(出典：S&P Global Market Intelligence)



図 4-1. 主要鉱山位置図

5. 探鉱状況

プロジェクト名	権益所有企業（権益：％）	主要鉱種	備考
Agi Dagi	Alamos Gold Inc.	金、銀、銅	Feasibility Complete
Gediktepe	Lidya Madencilik San. ve Tic、Alacer Gold Corp.	金、銀、銅、亜鉛	Feasibility Started
Hod Maden	Lidya Madencilik San. ve Tic、Sandstorm Gold Ltd.	金、銅、亜鉛、鉛、銀	Feasibility
Kambertepe	Frontline Gold Corp.	銅、銀、亜鉛、チタン、鉄鉱石	Preproduction
Mavidere	Alacer Gold Corp.、Lidya Madencilik San. ve Tic	銅、金	Reserves Development
Muratdere	Pragma Finansal Danismanlik、Oriole Resources PLC	金、銅、銀、モリブデン、れに産む	Feasibility Complete
TV Tower	Liberty Gold Corp.、Teck Resources	金、銅、銀	Reserves Development
Yenipazar	Virtus Mining Ltd.	金、銀、銅、鉛、亜鉛	Feasibility Complete
Goynuk	Unnamed Owner	アンチモン	Advanced Exploration
Aslantepe	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金、銀	Reserves Development
Bakirtepe	Demir Export A. S.	金	Construction Started
Hasandag	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金、銀	Advanced Exploration
Inlice	Local Interest	金	Feasibility
Irvindi	Tumad Madencilik Sanayi ve	金、銀	Construction Planned

Keban	Frontline Gold Corp.	金、銀	Preproduction
Karaagac	Oriole Resources PLC、 Odas Elektrik Üretim Sanayi	金、銀	Reserves Development
Kiratli	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金、銀	Reserves Development
Kirazli	Alamos 金 Inc.	金、銀	Construction Started
Kubaslar	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金、銀	Reserves Development
Oksut	Centerra 金 Inc.	金	Construction Started
Sisorta	Bahar Madencilik Sinaya Ve Tic	金、銀	Reserves Development
Sogut	Koza Altin Isletmeleri A. S.	金、銀	Feasibility Started

(出典：S&P Global Market Intelligence)

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

鉱種	2016年(千t)	2017年(千t)	2018年(千t)	対前年増減比(%)
亜鉛鉱石	7.9	12.5	18.5	48.5
クロム 鉱石	2.3	5.3	3.5	-34.7
フェロクロム	1.6	4.8	9.1	91.2

(出典：財務省貿易統計)

(2) 日本企業による投資状況等

- ・日本からの対トルコ直接投資額：80mUS\$ (2018年)
 - ・トルコは日本企業にとって、国内市場に加え、EU及び近隣諸国市場への生産拠点として注目が高まっており、また、消費市場の拡大に伴い販売拠点の設立も相次いでいる。特に近年企業の進出や現地法人化の動きが加速しており、業種もこれまでの商社、建設、製造業に加えて、金融、食品、医療、報道・出版など多岐にわたっている。
- (一般的な二国間経済関係を外務省ホームページから抜粋)
- ・2018年12月時点で、トルコ内の日本資本の企業は229社存在。

(2019.11 ロンドン事務所 福田 光紀)